

第8回揮発性有機化合物(VOC)排出インベントリ検討会 議事要旨

1. 日時 平成20年3月18日(火) 10:00~12:00
2. 場所 主婦会館プラザエフ 9階 スズラン
3. 議題
 - (1) 前回の検討会における指摘事項への対応状況・方針について
 - (2) 揮発性有機化合物(VOC)排出インベントリ(平成18年度)について
 - (3) 法令取扱分類別排出量の推計結果について
 - (4) 平成19年度調査のまとめと今後の課題及び検討スケジュールについて
 - (5) その他
4. 出席者
委員:浦野委員長、南齋委員、柴田委員、高戸委員、洞雞委員、久米委員、野中委員、保坂委員、山口委員、油井委員
オブザーバー:海野氏(日本クリーニング環境保全センター)
環境省:米田大気環境課長補佐
事務局:社団法人 環境情報科学センター
5. 議事内容
 - 事務局より、前回の検討会における指摘事項への対応状況・方針について説明があり、議論が行われた。主な検討結果は以下のとおり。
 - ・ 商社等へのアンケート調査は、最終需要家に対する販売量のみを調査したいということを明示するなど、分かり易くすべきである。
 - ・ 商社においてブレンド・小分会社を最終需要家とみなしているかどうかについて確認が必要である。
 - ・ PRTR 届出データ等に基づいて算出した蒸気回収装置の設置率を使用して、VOC 排出量の推計を行うべきである。
 - 事務局より、揮発性有機化合物(VOC)排出インベントリ(平成18年度)について説明があり、議論が行われた。主な検討結果は以下のとおり。
 - ・ 昨年度から大きく変更された点については、理由を明示するとともに、その妥当性について関係団体へ確認を行うべきである。
 - 事務局より、法令取扱分類別排出量の推計結果について説明があり、議論が行われた。主な検討結果は以下のとおり。
 - ・ データが得られなかった場合の推計方法について、何らかの仮定をおいた場合、仮定をおいた理由を明示すべきである。

○ 事務局より、平成 19 年度調査のまとめと今後の課題及び検討スケジュールについて説明があり、議論が行われた。主な検討結果は以下のとおり。

- ・ VOC 排出インベントリの推計に当たっては、モデルシミュレーションとの連携を図るべきである。

<配付資料>

第8回 揮発性有機化合物(VOC)排出インベントリ検討会 座席表

資料1:第7回 揮発性有機化合物(VOC)排出インベントリ検討会 議事要旨(案)

資料2:揮発性有機化合物(VOC)排出インベントリ(平成 18 年度)(案)

資料3:法令取扱分類別 VOC 排出量の調査結果(案)

資料4:平成19年度調査のまとめと今後の課題及び検討スケジュール(案)

参考資料 1:指摘事項への対応状況

参考資料 2:今後の課題に係る参考情報

以上